

「ごみ」

一番人気は「ごみ」

サブテーマ

意見交換会

教育

教育委員会

・教育委員会はどのような役割をしているのか。

・隠蔽体質が教育委員会にはあると思う。いじめは本当でないのか。

・村独自の教育に関してできることはあるのか。

・白馬村は学力テストを非公開にしている。自分が全国でどの位置にいるのかわかる必要があると思う。希望者には公開したらどうか。

公共交通

・通学する子供たちの距離が長すぎる。特に冬場は除雪されていない道もある。公共のバスが必要では。

・義務教育中の子供たちにもっと予算を使って欲しい。観光のバスと公共のバスを組み合わせ運用したらどうか。

・遠距離通学の子供を含めた交

通弱者に、タクシー券を配布したらどうか。

白馬高校

・県外から来る白馬高校生に予算使いすぎでは。小学生に予算を使って欲しい。

・国際観光学科を創設してから、来年初めての卒業生がいる。白馬に来てくれたのに、高校生たちは卒業したら村から出て行く。村で白馬高校生の雇用を作るべきでは。

・白馬高校のグローバル講演会を、小中学校にも聞かせるように取り組んでみては。白馬卒業生が県外に出た時に、ふるさと納税してもらおう仕組みを作ったらどうか。



ごみ・環境

ごみ問題

・広域化を控えて関心の高い「ごみ問題」に、広く「環境」というテーマも備えて分科会を持ちました。それぞれ切実に捉える中で鋭い意見が寄せられました。

※以下、箇条書きにて主な意見を掲載。

・リサイクル物を行政の指導を得ながら出せるようにしてほしい。

・外国人にごみ出し教育を。彼らは分別などしていない。事業系ごみの始末は、地区役員がやるべきことなのか。ごみ出し時間、前日18時からでは老人では出せない。いくらにも遅すぎる。

・集積場は地区の責任でとしているが未だ出来ない。最後は行政の仕事ではないのか。

・村民の誰でもが使える村直営の集積場は造るべき。分別のレベルをどこまで持っていくのか。急に大町市レベルにはいかない。



・総じてごみ処理は行政責任であるはず。

その他環境問題

・野生動物の増加。一方で狩猟免許所有者は大幅に減少。もっと対策に予算を。

・行政区と行政区の間に街灯がない。どこが設置するのか。

・道路の舗装がときはぎだらけ。夏場の自転車観光を村は進めているが。

・地元も行政も把握していないまま、開発の手続き前に木を全部切られる。

・建築色彩の乱れ、真つ黒建物の出現。警告書や指令書を出す仕組みを。

・田園風景の維持・荒廃農地対策、空き家対策に期待。

床の施設です。この施設は今後も広域に要望していく方針です。

他には、ごみ処理施設建設計画、山麓線の延長計画、電柱の地中化、給食センター建設計画などの質問があり、現況をお知らせしました。

また、区の加入を条例化できないか、青木湖のトンネルのセンターラインが見づらい、ホームページが見づらく役に立たない、合併浄化槽補助金などの意見が出ました。



ごみ処理施設建設計画や給食センター建設計画など多岐に渡る質問が…